平成24年度当初予算（案） 事業別シート　　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還（元金）

所管課	財政課	（企画財政部）

事業の目的	宇陀市が過去に発行した地方債、または、前年度発行見込額に対する償還額の適正な管理を行う。

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	11	公債費
項	1	公債費
目	1	元金
細目	1	元金

根拠条例等	
総合計画	基本計画　第6章第4節　行財政改革の推進

H24年度 事業の概要

	元金
旧大宇陀	423,027
旧菟田野	333,936
旧榛原	666,502
旧室生	671,438
宇陀市	974,773
計	3,069,676

事業の成果

当該年度
発行額を年間償還額以下に抑制しているため年々減少している。

財源の内訳 （単位：千円）		
分担金		
使用料		
国　費		
県　費		
市　債		
その他		
一般財源		3,069,676
H24予算額	A	3,069,676
H23当初予算額	B	3,334,463
H23現計予算額		3,334,463
増減額	A－B	▲ 264,787

事　業　の　コ　ス　ト	平成22年度（実績）	平成23年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	3,885,100	3,335,022
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む（千円）	3,886,700	3,336,622
活動指標名	市民1人あたり償還額	
活動指標の算式	償還元金／（国勢人口）	
活動指標の実績	34,233 単位 人	34,233 単位 人
単位当たりコスト　（円）	113,537	97,468

特定財源の状況

事業の目標

平成24年度元利で約36．5億円、以降35億円半ばで推移
平成28年度で32億円を目指す。

備考

目・・・元金、利子、公債諸費
＜予算案のポイント＞
【重点事業】
6．改革改善プロジェクト
(6) 歳出面からの改革
改善の取組み

平成24年度当初予算(案) 事業別シート　　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還(利子)

所管課	財政課	(企画財政部)

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	11	公債費
項	1	公債費
目	2	利子
細目	1	利子

事業の目的

宇陀市が過去に発行した地方債、または、前年度発行見込額に対する償還額の適正な管理を行う。

根拠条例等	
総合計画	基本計画　第6章第4節　行財政改革の推進

H24年度事業の概要

	利子
旧大宇陀	47,312
旧菟田野	47,464
旧榛原	78,434
旧室生	62,908
宇陀市	178,280
据置利子	64,270
一時借入金	1,000
繰替運用利子	2,000
計	481,668

事業の成果

当該年度
発行額を年間償還額以下に抑制しているため減少傾向にある。

財源の内訳　(単位:千円)		
分担金		
使用料		
国　費		
県　費		3,068
市　債		
その他		
一般財源		478,600
H24予算額	A	481,668
H23当初予算額	B	510,963
H23現計予算額		510,963
増減額	A－B	▲ 29,295

事業のコスト	平成22年度(実績)			平成23年度(見込)		
決算額又は決算見込額(千円)	517,045			469,353		
従事職員数【人工】	0.20			0.20		
人件費(人工×8,000千円)	1,600			1,600		
総事業費:人件費含む(千円)	518,645			470,953		
活動指標名	市民1人あたり償還額					
活動指標の算式	－					
活動指標の実績	34,233	単位	人	34,233	単位	人
単位当たりコスト　(円)	15,150			13,757		

特定財源の状況

同和対策事業債利子補給金　3,068

事業の目標

備考

＜予算案のポイント＞
【重点事業】
6. 改革改善プロジェクト
(6) 歳出面からの改革
改善の取組み